

医療・看護進学コース 体験学習②

牛久愛和総合病院実習

9月4日(水)に牛久愛和総合病院実習が行われ、1学年の医療・看護コースの生徒たちが参加しました。午前中は、各専門職の方のお話を伺い、午後の部では、看護師、リハビリテーション(PT/OT/ST)、診療放射線技師、臨床検査技師のグループに分かれ、実習や見学をさせていただきました。初めての病院実習で緊張していましたが、学校の中だけでは学べない貴重な体験をさせていただきました。

●午前の部●

講義の様子

看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・診療放射線技師・臨床検査技師・管理栄養士・事務職など、病院で働く様々な職業の方のお話を伺い、患者さんとどのように関わっているのか、どのように連携して患者さんを支えていることを学びました。





●午前の部●

看護師グループ

ベッドメイキングをするときには、何に気を付けて行っているかなど、技術面だけではなく、看護師さんの工夫についてのご指導を受けました。また、ベッドメイキングでは患者さんが寝ている状態でのシーツを交換を学び、車いすやストレッチャー体験では、実際に患者さんの立場になるとどう感じるかを体験しました。(東風高校卒の看護師さん2名にもご協力いただきました)





リハビリテーション(理学療法・作業療法・言語聴覚)

写真は、リハビリテーションについてを学んでいるところです。最初は左手で箸を使う事に苦戦していましたが、自助具を用いるとスムーズに箸を使えるようになる事を実感していました。



診療放射線技師グループ

MRI 装置からは大きな磁場が発生しています。磁場を乱すものを身につけていると画像が悪くなります。写真は MRI 装置の部屋でボールペンが実際に引きつけられる様子などを見せていただきました。画像をもとに病気を発見したり、医師の診断に役立つ様々な画像が得られ、生徒は興味津々でした。



臨床検査技師グループ

血液・尿などの検体検査や、心電図・脳波測定などの生理学的検査など、初めて聞くことばかりでしたが、心電図や肺活量のテストなど実際に体験もさせていただきました。希望生徒が1名だったにも関わらず一つひとつ丁寧に指導いただきありがとうございました。



この場をお借りしまして、ご多忙中にも関わらず対応して下さった、牛久愛和総合病院の皆様
に御礼申し上げます。ありがとうございました。

